

天竜川・浜名湖地域
12市町村合併20周年

記念ロゴマークを市民投票で選出し、市内でさまざまなイベントを開催しました



7月1日



高校生による記念コンサートなどが披露された合併20周年記念式典

11月29日



市内各地域の魅力が集まった
「わがまちHAMAMATSU 20祭
～ 20年の軌跡、未来への一步～」

●市民フォトコンテスト開催。最優秀賞、優秀賞など
24作品を発表(応募総数1,048作品)



HP▶ 浜松市民フォトコン 検索

検索

ブラジル人市民の皆さんとともに実施した記念パレード

8月20日



インドのアーメダ
バード市で友好協
定を交わす

9月26日



大阪・関西万博での
「音楽の都・浜松」コ
ンサート

3月21日



博物館で所蔵する弥生時代後期の土器や木製品など605点の国重要文化財への指定が答申される

4月20日



市役所に登場した
初号機の立像の前
で実施した始動セ
シモノー

2025(令和7)年

主な出来事

～ 2025年を振り返る～

3月2日



905人が鍵盤ハーモニカを同時
演奏しギネス世界記録を更新

1月		3月		4月		5月		7月		8月		9月		10月		11月							
28日	2日	21日	11日	24日	1日	20日	3日	21日	1日	30日	9日	11日	22日	7日	4日	29日							
自動操縦のドローンが天竜川の上空を飛行し医薬品を中間地域に届けるサービスが開始される。3月には世界初の「ドローン航路」が正式に開通	北フェスで、鍵盤ハーモニカ同時演奏人数のギネス世界記録を更新	三遠南信自動車道の青森峠トンネル(仮称の本坑完成式開催。市民などおよそ1000人が開通への第一歩を祝福	カーボンニュートラル実現などに向けた、森林活用および市民参加型の家庭用太陽光発電の取り組みが国認証の「グリーンシット制度」に登録	伊場遺跡群出土品の国重要文化財への指定が答申される	歴史まちづくり法に基づく歴史的風致維持向上支援法人に、市で初めての法人NPO法人たほろランドデザイン、一般社団法人College Impact Japanを指定	総合計画のつち10年後の埋埋の姿や取り組みの方向性を示し、政策を定めた第2期基本計画がスタート	市立で初の幼保連携認定こども園「佐鳴台」こども園開園	「浜松市人権を尊重し多様性を認め合う差別のない社会づくり推進条例」を県内自治体で初めて施行	浜松医科大学医学部附属病院と浜松医療センターの公的役割を担う高度急性期病院の病院が参加する「地域医療連携推進法人浜松アカミック・メディカル・フロンティア」がスタート	浜松市×エヴァンゲリオンシン・ハママツ計画が始動(2月28日まで)	浜松まつりで日本・フランス外交関係樹立130周年を祝う記念式典が掲がる。々方にはまちながで記念パレードを実施	サーフィンの国際大会を初開催。25日まで。世界トップレベルの選手など1900人が通津瀬に集う	日本植物園協会第60回大会が開催。28日まで。同協会総裁の秋篠宮皇嗣殿下がはままつりパークや楽器博物館などを訪問される	美術館で「大ガラス絵展」開会(11月3日まで)。日本初公開となるドイツの作品など色彩豊かなガラス絵およそ200点を展示。10月17日には来場者1万人を達成	ロシア・カムチャツカ半島付近を震源とする地震による津波警報が発表され、避難指示を発令。小中学校の津波避難施設などに市民などが避難	聖隷クリスティーナ高等学校が第107回全国高等学校野球選手権大会に初出場し甲子園で初勝利を挙げる	インドのアーメタバード市インドネシアのバンドン市と都市間連携の推進に関する協定などを締結	1時間におよそ120ミリの記録的短時間大雨情報が発表され、およそ4万人を対象に避難指示を発令。天竜区船場で床上浸水などの被害	科学館(2019年の全面リニューアル後)常設展示入場者100万人達成	楽器博物館が来館者250万人達成	大阪・関西万博へ市単独出展。EXPOホール「シャインハット」にて(株)河合楽器製作所ヤマハ(株)ローランド(株)と協力し「音楽の都浜松」コンサートを開催。第12回浜松国際ピアノコンクールで優勝した鈴木愛美さんも演奏	囲碁の第51期天元戦五番勝負が開催。第1局の浜松対局は茶室「松譲」が会場となる	合併20周年記念「インイベント」わがまちHAMAMATSU 20祭。20年の軌跡、未来への「一歩」を開催(30日まで)。会場の海園に市内外から多くの人が来場